

#### 4 保健補導員組織の今後の在り方についてどう思われますか？

1	地域貢献のため、ご近所の方を知るチャンス、知って頂くチャンスでした。
1	地域の人達の輪をつないでいく役割でもあると思うので活動は続けていった方がいいと思う。役員も高齢になっているので、役員同志での協力も必要だと思う。
1	検診のお手伝いや学習会のようなもの（活動）は健康維持の為に良いと思います。
1	コロナ禍の前とは違うと思う。今回の任期は楽だったので良くわからない。配り物をするくらい。行事もない。
1	一言で無くせばとは言えません。市も（行政）も委託（プロポーザル）式で移行していますが、配布は苦勞しましたが、難しいですね！
1	このような機会がないと健康づくりについてゆっくりと学べないと感じました。
1	学習の場となり、地域での活動が大事と思う
1	もし中野市が大災害にあったら…保健補導員としてどうすれば良いのか…知りたい。
1	地道な活動ですぐに何かしらの結果がでるものではないけれど、主旨や活動内容はとても良いと思いました。
1	健診のお手伝いや、健康に関する様々な事を知る事ができて良かった。
1	健康は自分の事ですから、教えて頂き感謝しています。
1	男性も参加して健康に意識を向けて欲しい。
1	保健補導員になってはじめてわかること、知ること、勉強することがあると思うので、その機会は無くさない方がいいと思います。
1	地域のつながりとして大切（声掛けなど）
2	役員になって参加のチャンスがもらえるので続けていく方がよい。
2	活動は必要だと思いました。
2	この位の協力は、何年かに2年なので良いです。
2	健康について深い関心を得ることができた。毎年の検診が面倒くさいと思っていたが、生き生き生活する事の大切さを知った。
2	負担少なく参加するのは難しいですね。良い方法があれば…
2	健康を意識するためには、続けることが望ましい。
2	活動はあってもよいかと思います。ただ、男性がいないのがおかしいと思います。今の時代は男性が参加すべき。
2	引き継ぐ人が少なくなってきたので、次の方をお願いするのが大変です。
2	研修に多く参加した人はとても刺激があり学べたと言っていたので活動は有意義なのだと思う。
2	省ける所は省いて、勉強になるところもあるので続けて良いと思います。
2	中野市内の自分たちの地区だけでなく多くの人々に健康で幸せな人生を送ってほしいので、活動を続けてほしいと思いました。
3	なくしてしまうとうーん…となるが、だんだんと役割の仕事も少なくなっているので、将来的にはなくてもよいのかなど。地区の事など分かるには、活動はあった方がよいと思う。
3	健診のお手伝いなど、必要な活動はいいが、配布物を手で配るのは見直しが必要かと思う。
3	検診車は時代にそぐわないと思います。中野市は北信病院をはじめ医院やクリニックが多くあります。かかりつけ医で受診できたらいいですね。でももし、検診車が廃止されればお年寄りが困りますよね。未受診者が増えるかもしれないですね。検診車が廃止されれば補導員はいらなくなりますね。
3	各地区での選出が年々大変になって行くようで、これから先は選出者は男女どちらでも良いように、又、年も若い方をお願いできるようにと思います。
3	健康意識改善につながり、ちょっと負担は感じたものの自分的にはプラスだったと思うので、改善は必要とは思わなくすのは残念？

3	研修等に参加でき、個人的には良かったが、フルタイムで働いている人にとっては大変だろうなと感じた。
3	(健康教室) 補導員になれば色々な知識、講座が無料です。新しい知識も得られる。ピーアールがなさすぎる。個人でジムにとか言われても。お金と時間がないと無理です。
3	活動は続けていくことは賛成ですが、仕事をしていると中々配布するのがとても大変だと思います。
3	どちらとも言えない。
3	補導員として学習させてもらう機会は多少はありますが、配布物を配るだけと捉えられている方が多いと感じられました。それだけです…もったいなかな。
3	地域の方を知る事ができました。特に年配の方のいる家がわかったので協力したいです。
3	活動はあった方がいいと思いますが、課題は多いと思います。
3	会議などでは学ぶこともあり、全否定はしませんが微妙です。
3	時間があれば研修会などに参加したいと思うので活動は続けても良いと思います。
3	活動によって地域の方々とのつながりがもてるのは良いこと。本来の目的とは違うとしても。
3	自分達個人ではなかなかカロリーダウンなど栄養素のバランスなど分からないのだけれども、こういう(補導員組織)事があってこそ分かる事が多かったので続けて欲しいと思います。
3	活動自体、とても良いことだと思いますが、時代的に必要かどうか？
3	主な活動が配布物関係で、研修などもなかなか住民の方たちへの落とし込みが難しい。配布物だけなら、市からの郵送でいいような気がする。
3	知る機会があるのは良い事だと思いますが、研修会の参加者が少なかったりということがあればなくてもよいかなとも思います。
3	研修会等を中心とした活動とする。
3	健診の手伝いが必要ならば活動はあってもよいと思う。
3	けっこう楽しいので、続けても良いと思う。
3	補導員になる人がだんだんといなくなってしまう。子育て世代(若い方)が減塩などの勉強をして健康に気を付けてほしい。
3	出来るなら、続けて行ったほうが良い。が、支部長や地区長となると大変であり、なり手がいない。選出するのに困難。
3	健康づくり課があるお陰で私たちの健康が守られていると思います。補導員の仕事をタイトにして組織は残した方がいいと思います。※配布物は送付か民間に任せる、研修会などはユーチューブ、ネット配信などを利用する。
3	仕事をしている人は休んで参加する活動はむずかしいと思うが家にいる人にとっては研修会も良い機会となった。
3	活動は続けていったほうが良いと思うが、配布物に関しては左に書いた通り。健診のお手伝いも鍵の開閉だけが本当に必要なのかなと思う。研修会だけの保健補導員だと必要なのかなと考えてしまいます。研修は勉強になったので続けてほしい。
3	良い活動だと思うので、引き受けてくれる人がいれば続けていく方が良い。
3	日時を考慮したり、配布物がなくなれば負担が減るだろうと思います。
3	健診のお手伝いはあまり必要でない感じがしました。
4	研修会等は地域みんなが参加しやすい方がよい。研修会等はやった方がよい。配り物は高齢者・病気の人には負担です。
4	補導員の年齢が下がってきているため、時間的にも内容的にも配布物のみでよいと思う。(会議あとののびのび体操はなくてよいと思う)
4	補導員が地区の皆様の役に立っているか疑問。又やっている方に対して何も感じない。今は他で学習できる場もあるので参加すれば「ためにはなった」程度。自分がかっと高齢になったら役は負担。
4	配布物をするための組織みたいな印象。地域住民の健康作りのための活動をもっと違う形で進めても良いかもしれません。

4	地区で役が出来る人が数人しかいない。10年しないうちに1人、2人になってしまう。負担が大きい。
5	郵送で済むのではないかと思った。市の職員さんでまかなえそうだった。
5	健康診断の手伝いはただ立っただけで意味がない
5	健康については、各個人がそれぞれに医療機関や保健センター等に関わっていくべきと考える。
5	予算は子育ての方へ使ってほしい。
5	平日遅くまで仕事をしている人もいるし、役員になった際の負担や会議、配布物の負担も大きいと感じた。
5	配布はすれど、それ以降は特にかかわりがあるわけでもないように思います。わざわざ組織としての活動でなくても良いのでは？また人も減っており、その他の役員もあり（安協や地区）選出が困難になってきていると思います。
5	他県にはない役割・最近のアンペードワークに対する課題の通り、配布物を届けることでコミュニケーションを取ることが目的なのであれば、それができていないのであれば必要性を感じない。
5	今の時代に保健補導員の在り方はいらないと思う。情報源デジタル化しているため知識は子供でもすぐ身に付き実行している。健康意識はそれぞれだし、補導員だからって健康でもない人だっているし余計負担。それに仕事が第一なのにボランティア活動が辛い。廃止してほしい。未来の子供達にも保健補導員の活動させる事がかわいそうに思う。
5	時代が変化した事もあって今は自分で健康などについてスマホなどで調べられるようになって来たので特に保健補導員という役は必要ないように思えます。
5	時代にそぐわない。
5	時代にあわなくなった。
5	この予算を配布物の郵送費にしてほしい。
5	昔程地区にイベントがないので地区の補導員としての役割がない
5	高齢化になり、役のなり手がいなくなっています。配布物などは出来れば郵送してもらいたいです。
5	現役世代の方が夕方18：00～の会議で集められ、19：30の間まで子供達が家で待っていることに対して何の配慮もなく、最後に体操させられます。お腹をすかせた子らを待たせた上に体操させられるのはディスインセンティブです。
5	仕事との両立が大変。
5	今回は、健診の配布と健診のお手伝いだけでしたので。
5	個人情報観点で言えば、なくてもよいのかなと思います。健診の際、体重を口頭で言うのも個人情報ではないのかという意見もありました。
5	特に活動する場がなかった。
5	絶対やめて良い。市役所のお手伝い、としか思えない。
5	健康づくりへの意識は大切だが、子育て中だったり働いている者としては、なかなか参加がしにくかったり大変だったのでなくても良いと思う。地域で希望の人のみ、研修だったりイベントを作ってもらい参加すれば良いのではと思う。
5	地域のつながりが薄れてきているので、活動はなくても良い。この組織の活動がなくても今のところ、困ることはない。
5	・時代とともに変化していくことも必要だと考えます。 ・私事で申し訳ありませんが、のびのび健康体操の中心の方に差別を受けました。
5	仕事はほぼ配布物。もし他に委託できるのであれば必要ないのでは。高齢化が進んでおり、配布物が大変で役を断る人もいます。
5	今の時代に合っていないと思う。必要性が低い。やりたい人、できる人でやってもらいたい。
未回答	必要性が無い、感じられない。配布物のための人員でしょうか？
未回答	健診のお手伝いはあっても良いと思う

未回答	保健補導員のいない市や地区も聞くので、なくても良いのではと思います。
未回答	最初に地区で集まる時、配布物はするが会議には出られないという方がいらっしゃいました。一部の方に負担になったりしてしまうのは大変ですし、補導員の選出に難航しているところもあると聞きます。皆さん忙しい中やっておられるのでその辺はどうなっていくのかなと思います。
未回答	市の中心部に居住されている方は役員の担い手もそれなりに確保できているのですが、山沿いの集落では過疎と高齢化による役員の担い手不足のため誰でも順番に役が待ってくるので地域格差があると思います。中野市保健補導員会で意欲があってやりたいという人を選んでやってほしい。R2.3年度の「保健補導員2年間の振り返り」の感想ではとてもやってよかったというような内容がほとんどでした。高齢化で役員の担い手が不足しているなか社会情勢の変化に対応しないで組織を守るために都合よく前例踏襲するのはやめていただきたい。
未回答	どちらとも言えません。
未回答	よくわかりません。
未回答	市と住民の間での使命は大切…。
未回答	高齢化やアパートも増え、後任を選ぶのも困難になってきている。補導員のあり方自体、見直し検討が必要かと思われる。
未回答	働いている人は負担では？と感じました。又、研修会も夜8～9時までの集まりがありましたが、もっと早い時間午後6～7時までに終了した方が良いと思います。